

【第4回 佐賀県豚熱対策本部会議】 8月30日（水）21:30

農林水産部長／疑い事例2例目が発生。30日朝7時頃、唐津市肥前町切木の農家から家畜保健衛生所に、子豚の死亡数が増加していると報告があった。この農家は、1例目から半径3km以内にあり、飼養規模は約1万頭。

通報を受け、北部家畜保健衛生所職員が緊急現地立入調査を実施。臨床所見と材料を採取。検査機関の中部家畜保健衛生所で2種類の遺伝子検査を実施。1回目、2回目のPCR検査とも陽性の検体が複数出た。

31日朝、佐賀空港から始発で東京に向かい、動物衛生研究部門で検査を実施。確定検査で豚熱と判定されれば、1例目と同様に殺処分等の防疫措置を実施する。

知事／今回は1万頭の農家。1例目の手順を踏むと、明日の夜に確定が出る可能性が高い。その準備も並行して行わなければいけない。南里防災監に本部長として引き続き対応してもらおう。

今回は規模が大きいため、自衛隊に派遣要請する予定で準備を進める。本日は、自衛隊のリエゾンが来られている。検査結果次第で要請する。よろしくお願いします。

3例目以降の可能性もある。後手に回らないよう、事前の予防措置をしてほしい。周辺の農家を個別訪問し、警戒を呼び掛けてもらいたい。

南里防災監、第1クールの状況を。

防災監／着手して1時間、順調に進んでいる。

知事／前線に派遣した職員に、何かあったらすぐ連絡するように伝えてほしい。

知事／峰市長もよろしく。長丁場になる可能性もある。市役所のご支援をお願いします。

唐津市長／もちろんです。

知事／現場は第1クールが始まった。明朝、ある程度めどがつく予定。2例目の対応の検討を農水省とともに、こちらで進める。

明日9時をめぐりに対策本部会議を開催する。